

Photo fair

DAIKANYAMA HILLSIDE FORUM



Dates: Sep 30(Fri) — Oct 2(Sun), 2016
11:00 – 21:00 (11:00 – 17:00 on the last day)
Site | Daikanyama Hillside Forum, Hillside Plaza
Organizer | Fine-Art Photography Association
fapa.jp ©Kikuji Kawada 2016

30 September – 2 October, 2016

PRESS RELEASE Vol. 2
August 23, 2016

関連プログラム



©Kikuji Kawada 2016

写真集展「The Photobook」

リレートーク/トークセッション/レクチャー/ワーク
ショップ/キッズプログラム

代官山フォトフェア会期中、フェア会場であるヒルサイド
テラスを中心に関連プログラムを開催します。

「The Photobook」展を軸に日本の写真史を総括的、
多角的に学ぶことのできるコンテンツを展開します。
1960年代から最新のアートフォトまでの動向を語り尽く
すトークプログラムやレクチャー、実際に写真を“つくる”
過程を通して、大人から子どもまで、芸術写真の魅力を
体験することのできるワークショップを提供します。

写真集展「The Photobook」

戦後、ユニークな変遷を遂げてきた日本の写真集史をメディア、デザイン、印刷技術、出版社をキーワードとして網羅的に紹介する初の試み。ゲストキュレーターに金子隆一氏を迎え、同氏のコレクションを含めその魅力を多角的に紹介します。

会期：9月30日(金)～10月2日(日)

会場：ヒルサイドプラザ(東京都渋谷区猿樂町29ヒルサイドテラス内)

入場料：無料(要フェアチケット)

金子隆一(写真史家、写真集コレクター)

1948年東京都生まれ。72年立正大学文学部地理学科卒業。60年代末から写真集に興味を持ち、70年代に入り写真集を買うことを自分のミッションとして位置づけ、それによって「写真」を撮ることではなく「写真」に関わる方法を模索する。80年代から写真関係資料のコレクションをベースに、写真史研究を本格的に始める。共編著に『日本写真史の至宝』(国書刊行会、2005年～2007年)、共著に『日本写真集史1956～1986』(赤々舎、2009年)他多数。元東京都写真美術館学芸員。現在、武蔵野美術大学非常勤講師を務める。

photo fair daikanyama

PRESS RELEASE Vol. 2
August 23, 2016

リレートーク

展覧会関連企画として、各時代をリレー形式で語るトークプログラム。

司会にグラフィックデザイナーでパブリッシャーの町口覚氏を迎え、展覧会で紹介する写真集の数々とその背景をより深く、学ぶことのできるスペシャル対談。

日時:10月1日(土)

13:00 - 14:00 1960年代~70年代 金子隆一(写真史家、写真集コレクター)

14:20 - 15:20 1980年代~90年代 飯沢耕太郎(写真評論家)

15:40 - 16:40 2000年代 調文明(写真史研究家・写真批評家) x 小林美香(写真研究者)

会場:アネックスA

参加費:各回500円(通し券1,000円)

定員:各回 50名

お申し込み:当日先着順(フェア会場入り口にお集まりください)



Talk session: Beat Streuli x 倉石信乃 © daikanyama photo fair 2014



Talk session: Michael Mack x 町口覚 x 濱中敦史 © daikanyama photo fair 2015

photo fair

daikanyama

PRESS RELEASE Vol. 2
August 23, 2016

トークセッション、レクチャー

国内外からキュレーター、評論家を招聘し、世界の写真界の今を知ることができるプログラム
日本写真史にも造詣が深いプロフェッショナルから、芸術写真の今とこれからの学ぶプログラム。

9月30日(金)

18:00 - 19:00

高橋恭司(写真家) x 伊藤俊治(美術史家、東京藝術大学先端芸術表現科教授) / アネックスA

19:00 - 20:30

横田大輔(写真家) x 小林健太(写真家) x 後藤繁雄(編集者、キュレーター、京都造形芸術大学教授)
/ ヒルサイドカフェ

10月1日(土)

11:00 - 12:30 「日本の新進作家vol.13 東京・TOKYO展」

藤村里美(東京都写真美術館学芸員、玉川大学非常勤講師)

佐藤信太郎(写真家) x 田代一倫(写真家) x 中藤毅彦(写真家) x 野村恵子(写真家) x 元田敬三(写真家)

/ アネックスA

15:00 - 16:30

Amanda Maddox(J. ポール・ゲティ美術館 写真部門アシスタント・キュレーター) x 志賀理江子(写真家)

/ ヒルサイドカフェ

17:00 - 18:30

Joshua Chuang(キュレーター、ライター、編集者) x 金子隆一(写真史家、写真集コレクター) / ヒルサイドカフェ

19:00 - 20:30

Simon Baker(テートモダン/写真部門シニア・キュレーター) / アネックスA

10月2日(日)

13:00 - 15:00 「遠い場所の記憶：1951-1966」

川田喜久治(写真家) x 吉野弘章(東京工芸大学写真学科教授) / ヒルサイドカフェ

参加費：各回500円(3回券1,000円1, 通し券1,500円)

定員：40名

お申し込み：当日先着順(フェア会場入り口にお集まりください)

photo fair daikanyama

PRESS RELEASE Vol. 2
August 23, 2016

ワークショップ

第一回目より好評を博しているプログラム。京都の老舗美術印刷会社・便利堂の技術者の指導のもと、参加者が撮影した作品とともにコロタイプ・プリントで体験できるワークショップ。

日時:10月1日(土)17:00 – 20:00

会場:アネックスA

参加費:5,000円

提出物:作品写真1点(データ、印画紙)

お申し込み、画像提出締め切り:9月12日(月)

お申し込み先: event@dpf.tokyo

定員:15名



コロタイプワークショップ風景

キッズプログラム “えをうつす、しゃしんをえがく”

写真家・野村浩氏が、「えをうつす、しゃしんをえがく」をテーマにiPad ProやiPadと絵画アプリケーションWaterlogueを使って、誰でも簡単に作ることができる家族をモデルにしたデジタルアート作品の作り方をハンズオン形式で紹介します。

制作した作品は9月30日から開催される代官山フォトフェアでも展示されます。ぜひご家族と一緒にご参加ください。



©Hiroshi Nomura 2016

日時:9月11日(日)11:00 – 12:00 (ワークショップ)、9月30日~10月2日(フェア会場にて展示)

会場:Apple Omotesando

参加費:無料

お申し込み先:<https://s.apple.com/dE4w3T6R4X>

定員:15名

問い合わせ / Contact

代官山フォトフェア実行委員会

〒106-0032 東京都港区六本木6-6-9 2F Tel: 070-1442-0501 / 070-1410-0501 E-mail: info@dpf.tokyo

プレス / Press: press@dpf.tokyo

イベント / Event: event@dpf.tokyo

ウェブ / Web: www.fapa.jp

Follow dpf on Facebook (facebook.com/daikanyamaphotofair), Twitter (twitter.com/dpf_jp), and Instagram (instagram.com/dpf_jp).